

米国による「3正面戦争」の危険

ガザ侵攻、ウクライナ戦争に加え、 対中戦争を仕掛けようとする米国

- 日時 9月16日（月・休）午後2時～4時半
- 場所 阿倍野市民学習センター第1研修室
（あべのベルタ3階、大阪メトロ「阿倍野」下車）
- 会場費100円/ZOOM参加可能

米国はガザでの市民虐殺に大量の武器・弾薬を送りました。対ロシアの代理戦争をウクライナに戦わせています。NATOも対ロ戦争準備を始めました。アジア太平洋でも米国は「中国の脅威」「台湾有事」を大宣伝して、日本など同盟国に対中戦争の準備を呼びかけています。いまや世界中で戦争拡大の危険を生み出しているのは、米国の「3正面戦争」政策です。

これまでカフェでは日本の軍国主義の危険な新段階を取り上げてきました。今回は日本の対中戦争に向けた危険な動きを規定する米国の戦争政策、「3正面戦争」を取り上げます。「3正面戦争」とは何か、なぜ米国は戦争をしたがるのか、どうすればそれを止められるのかなどについて議論したいと思いません。ふるってご参加ください。



※ オンラインZOOMも併用します。

申し込みは9月14日までに info@liveinpeace925.comまで、「カフェ」、お名前、都道府県、所属（あれば）を書いて

メールにてお申し込みください。右上のQRコードからも上記アドレスを読み取れます。



リブ・イン・ピース☆9+25

TEL 090-5094-9483 <http://www.liveinpeace925.com> Email; info@liveinpeace925.com